

## 関カレし正念場!

8月末に開幕した第25回関東大学女子サッカーリーグ戦、通称関カレ。9月は5試合をこなす怒濤のスケジュールとなった。2敗で臨んだ第3節の相手は大東文化大学。今年1部に昇格したチームで、1部では初めての

対戦となる。前半なかなか点を決めきれずにいたが、前半終了間際2年:上原がしっかりと決めて、待望の先制点を奪う。前半を折り返し、後半も選手たちは気持ちを引き締めてピッチへ向かった。すると、後半開始早々またも2年:上原が2点目を決める。大東の攻撃を全員で体を張って守り、前線へとつなぐ。危ない場面もあったが、集中を切らさず声を出し続けた。そうすると後半43分にも2年:上原がこの日3点目となるゴールでハットトリックを達成する。試合終了間際にも3年:高橋(花)がゴールを決め、4-0。良い内容で勝利を掴んだ尚美学園大学は翌週の15日(土)に慶應義塾大学をホームに迎えた。慶應は組織的なサッカーをし、相手によって戦術を変えてくるクレバーなチームだ。この日の尚美は立ち上がりからペースを崩してしまい、前半19分に失点を許し、苦しい展開となる。しかし、切り替えて臨んだ後半。徐々に自分たちのペースを取り戻すと、後半23分、FKから3年:高橋(花)のパスをもらった1年:林が左足でシュートを決めて同点とする。この後も攻め続けたが、相手の堅い守りをこじ開けることができず、1-1のドローで終わる。しかし次節は中一日で行



われるため落ち込んではいられない。大学女子サッカー界の女王として君臨し、伝統と実力を兼ね揃えた強豪の早稲田大学。早稲田の個人技、速さ、パスワークに対して、尚美は「超☆全員サッカー」で対抗した。コーチングの声を切らさず、みんなでボールに食らいつく。尚美は相手が嫌がるプレーを90分間全員でやりきった。終始押されている展開ではあったが、カウンターからのチャンスが何回もあった。終了間際、相手の怒濤の攻撃に体を張って守りきり、結果は0-0。早稲田戦大事な勝ち点1を手に入れた。翌週の23日(日)はあいにくの雨。相手は関東学園大学。この時点で関学は勝ち点9の4位、尚美は勝ち点5の5位。この試合に勝つと、関学の勝ち点に近づき上位に食い込むことが出来る大切な試合だった。開始5分に相手のオウンゴールで先制するものの、前半6分、34分に相手サイドハーフのスピードに苦しめられ、サイド攻撃から失点を許してしまう。前半を1-2と折り返し、後半になんとか追いつきたい尚美は後半7分CKからこぼれ球を2年:上原が決めて同点とする。しかし後半10分、19分に失点し2-4

と突き放されて試合終了。自分たちでペースを崩し、悔しい結果となった。残りはあと3試合。上位7チームがインカレに出場する権利を得る。この枠に入るために負けれない戦いが続く。

<次節のホームゲーム>  
**10月27日(土)**  
**VS 国士舘大学**  
**15:30キックオフ**

	日にち	時間	対戦相手	場所	結果
第3節	9/9(日)	16:45	大東文化大学	尚美学園大学G	4-0 ○
第4節	9/15(土)	15:00	慶應義塾大学	尚美学園大学G	1-1 △
第5節	9/17(月・祝)	11:30	早稲田大学	早稲田大学東伏見G	0-0 △
第6節	9/23(日)	15:00	関東学園大学	太田運動公園	2-4 ●
第7節	10/21(日)	13:00	神奈川大学	神奈川大学G	
第8節	10/27(土)	15:30	国士舘大学	尚美学園大学G	
第9節	11/3(土)	13:00	筑波大学	尚美学園大学G	

# 第34回関東女子サッカー選手権大会

関東大学女子サッカーリーグ戦(関カレ)が一時中断して行われるのが国民体育大会(国体)の本大会と第34回関東女子サッカー選手権大会だ。10月6・7・8・13・14日に行われる関東女子サッカー選手権大会は関東リーグに所属する8チームと関東各都県の代表8チーム、そしてなでしこチャレンジリーグに関東圏から参加している2チームの全18チームがトーナメント形式で争い、上位4チームが全日本女子サッカー選手権大会に出場できる大きな大会だ。この全日本女子サッカー選手権大会は男子でいう天皇杯にあたり、なでしこリーグ所属のチームとアマチュアのチームが対戦する唯一の大会となる。

尚美学園大学は6年連続で関東選手権に出場しているものの、最高でもベスト8という悔しい結果に終わっている。今年度こそその壁を打ち破き、全国大会へと駒を進めたい。10月6日(土)に行われる初戦の相手は神奈川県代表のノジマステラ神奈川。昨年出来たばかりのチームで、なでしこリーグ参入を目指している。早稲田大学、吉備国際大学など全国の強豪大学出身の選手が在籍している。グラウンドを広く使いサイド攻撃から、精度の高い攻撃を仕掛けてくるサッカーをしてくる。ノジマステラ神奈川に勝てば、翌日7日(日)に大東文化大学(埼玉県代表)と武蔵丘短期大学(関東リーグ位)の勝者との2回戦が行われる。1回戦の会場は埼玉県東松山の岩鼻サッカー場。勝てば埼玉スタジアム第2G(人口芝)で行われる。トーナメント戦のため、勝たなければ後へは繋がらない。チームとして成長するために、強さを身につけるためには勝つしかない。



**10月6日(土)**  
**VSノジマステラ神奈川**  
**12:00キックオフ**  
**in 岩鼻サッカー場(東松山)**

**2回戦 12:00キックオフ**  
**in 埼玉スタジアム第2G(天然芝)**

**3回戦 12:30キックオフ**  
**in 埼玉スタジアム第4G(人工芝)**

**決勝戦・代表決定戦**  
**in 埼玉スタジアム第4G(人工芝)**

## 10月の予定

- 1日(月) TM VS 晴海総合高校(東京)
- 21日(日) 関カレ第7節 VS 神奈川大学(神奈川)  
in 神奈川大学グラウンド
- 27日(土) 関カレ第8節 VS 国士舘大学(東京)  
in 尚美学園大学グラウンド
- 29日(月) TM VS 入間向陽高校(埼玉)

## 編集後記

夏休みが過ぎて、あっという間に10月になってしまいました。4年生と一緒にサッカー出来る回数が徐々に少なくなってきました。関カレはなかなか勝ちが取れなくて、厳しい戦いが続きますが、尚美はこんなところで終わるチームではありません。まだまだこれからです。一日一日を大切に練習に励み、尚美の超★全員サッカーを残り3戦で見せたいと思います。これからも尚美学園大学女子サッカー部をよろしくお願いします。

女子サッカー部 2年 高塚 英厘加

